

令和4年3月16日の地震に伴う被害状況および被災者支援状況 (令和4年6月24日現在)

1 被害状況

(1) 住家の被害

- ① 罹(被)災証明申請件数 3,740件
 ② 罹(被)災証明発行件数(棟数) 5,304件(うち自己判定 2,117件)

判定区分	住家(単位:棟)			非住家(単位:棟)			動産
	調査判定	自己判定	計	調査判定	自己判定	計	
全壊	5		5	82		82	
大規模半壊	13		13	24		24	
中規模半壊	18		18	52		52	
半壊	110		110	184		184	
準半壊	473		473	275		275	
一部損壊	819	1,563	2,382	639	554	1,193	
合計	1,438	1,563	3,001	1,256	554	1,810	493

参考 令和3年2月発生福島県沖地震との被害棟数の比較

住家:全体 約1.7倍 全壊~半壊 約3.0倍

非住家:全体 約2.2倍 全壊~半壊 約1.9倍

2 被災者支援の状況

(1) 被害認定調査

- ① 3月22日より土日祝日を含め訪問調査を継続中
 ② 福島県等の応援を得て1日最大12班体制、6月16日より2班体制
 ③ 応援等の状況
 ・終了 福島県 : 4月4日~6月15日
 山形県米沢市: 4月18日~28日
 千葉県白井市: 4月18日~28日
 ・継続 建築士会 : 3月25日~
 ④ 調査に要した延べ人員数 1,506名
 福島県:延べ162名 山形県米沢市:延べ18名
 千葉県白井市:延べ18名 建築士会:延べ115名
 伊達市職員:延べ1,193名
 ⑤ 進捗状況 約96.5%
 要調査申請件数:1,953件、調査済み申請件数:1,885件

(2) 被災者支援制度

別紙のとおり

担当 | 市民生活部防災危機管理課
 電話 024-575-1197